



東川口病院

リハビリテーション科
スタッフ募集案内

AGEO MEDICAL GROUP

理念 皆さんに愛し愛される病院となること

東川口病院

東川口病院

理念の実行方法

1. 適切な医療を実践、提供し、患者様の健康のサポーターになります。
2. 近隣医療機関と連携を密にとります。
3. 働き甲斐のある職場を皆でつくります。
4. 人材の育成の機会をつくり、活気のある病院になります。
5. 健全経営を維持し、継続して良質な医療を提供できるようにします。



所属長より

当リハビリテーション技術科は主に急性期運動器疾患・脳血管疾患の患者様、また一般病棟では生活期の患者様にリハビリテーションを提供しています。また在宅療養をされている利用者様に訪問リハビリを提供し、急性期から在宅までを経験することができます。

リハビリテーションは知識と技術だけではありません。患者様、利用者様に寄り添える心あるスタッフこそ必要とされる人材と考えています。当スタッフは向学心にあふれ、患者様に対してはもちろん、スタッフへの思いやりあふれるセラピストの集まりです。働きやすい環境で、患者様本意の知識・技術・心を身につけ、共に成長しましょう。

リハビリテーション技術科 科長 若松 久高

1F 外来・病棟の患者様が、歩行練習や動作練習を行っています。



3F 病棟の患者様を中心に基本動作、ADL、IADL練習を行っています。



新人教育プログラム

4月

職場の雰囲気に慣れる。
評価→治療までの一連の業務を確認。

5月

業務の流れを理解し、
行動できるようになる。

6月

チームの一員として行動できるようになる。
自立して業務を行う。

AMG全体研修
リハ科配属
院内研修
オリエンテーション

訪問リハビリ見学
症例検討会

ミーティング・カンファレンスに参加
一スタッフとして業務開始

勉強会

プリセプター制度(1年間)

症例担当・評価・治療 担当ケース1名

担当ケース 2~3名

新たに患者様を受け持ち始める



勉強会



症例検討会



カンファレンス



プリセプター制度とは…

ある一定期間、新人一人に担当の先輩が一人付き、仕事の教育、指導を行う教育制度。
プリセプター：指導者 プリセプティー：指導される者



年間で

急性期・回復期・生活期を経験
研修会、勉強会 各病院行事

PT

理学療法士 主任



主に下肢の機能向上、基本・応用動作獲得を目的に介入しています。新人研修や院内勉強会も充実し、他職種から吸収できることも多くPTの枠にとらわれず自己を成長させるにはとても良い環境です。素敵なスタッフがそれぞれの個性活かして頑張っています。

OT

作業療法士 主任



その人にとって大切な事とは何なのか？仕事、趣味などの活動や家族間の役割などその人なりの生きる意味を考えたりハビリを大切に考えています。生活スタイルで何処が大変なのかを患者様・ご家族様と一緒に考え最善の方法を提案・提供できるよう作業療法を行っています。

ST

言語聴覚士 係長



高次脳機能障害や失語症、嚥下障害と成人領域を対象に日々訓練を行っています。歯科医師とも連携をとりVF(嚥下造影検査)PAP(舌根食補助床)の作成など他では行っていない事にも取り組み嚥下障害と向き合っていくと考えています。患者様の回復をきらめかないSTを当院は目指しています。

回復期

理学療法士 主任



平成26年度に開設した回復期リハビリ病棟です。全部署が協力してより良い病棟にしようと日々励んでいます。回復期病棟の魅力は、患者様を中心にご家族様や医療スタッフが一体となってチームアプローチができるということです。患者様に笑顔で在宅復帰、社会復帰をして頂くことをチームの目標としています。

外来

理学療法士 主任



主に整形外科の術後、退行性疾患、中枢疾患の患者様を対象にしています。入院患者様に比べ介入時間・頻度など制限はありますが、外来だからといって特別なことはありません。「患者様の主訴に応えられるよう知識・スキルを磨き、提供する」やるべきことは同じです。

訪問

理学療法士 係長

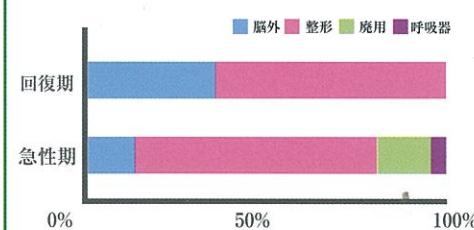


訪問リハビリでは、患者様・ご家族様のニーズに合わせてリハビリを提供・実施します。身体面だけでなく生活場面も十分に考慮し、一人一人に最適な対応を心がけ、サービス満足度向上に力を入れて取り組んでいます。

Q&A

Q：主な対象疾患は？

A：令和4年4月現在



Q：チームとは？

A：入院(急性期の整形、急性期の脳外・内科、回復期)、外来、訪問チームにわけ適宜チーム編成を行っています。

Q：スタッフ間での交流はありますか？

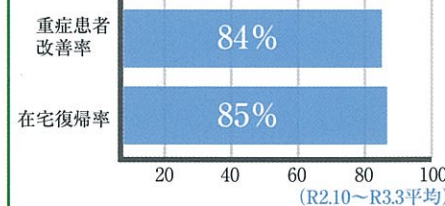
A：PT・OT・STスタッフが隔たりなくコミュニケーションをとっています。悩み相談や質問などとてもしやすい環境で、先輩が親身になって相談ののってくれます。業務外でも先輩後輩などで遊びに行くなど交流を深めています。

Q：スタッフの出身校は？

A：川崎リハビリテーション専門学校
千葉・柏リハビリテーション学院
埼玉県立大学
上尾中央医療専門学校
文京学院大学
了徳寺学園リハビリテーション専門学校
日本医療科学大学
目白大学
筑波大学附属視覚特別支援学校
了徳寺大学
医学アカデミー
国際医療福祉大学
仙台リハビリテーション専門学校
健康科学大学
多摩リハビリテーション学院
帝京平成大学
鹿児島第一医療リハビリ専門学校
北海道リハビリテーション大学校
高知リハビリテーション学院
琉球リハビリテーション学院

地方より入職者多数
職員寮完備

回復期実績



病院概要

設立：昭和54年9月1日

病床数：198床

診療科目：

内科/消化器内科/神経内科/外科/脳神経外科/整形外科/小児科/泌尿器科/耳鼻咽喉科/消化器外科/皮膚科/循環器科/麻酔科/リハビリテーション科

算定項目：

脳血管疾患(I)・運動器疾患(I)・呼吸器疾患(I)・回復期(I)・摂食嚥下療法

その他：

急性期病棟 一般病棟 回復期病棟
365日リハビリテーション体勢実施
訪問リハビリ常勤10人体制

科内年間行事

4月

新人歓迎会
(科内)



5月

新人歓迎会
(院内)



バレーボール
大会



9月

納涼会



10月

AMG運動会



リハ科運動会



女子会

同期会(科内)



12月

忘年会(院内)



1月

新年会(科内)

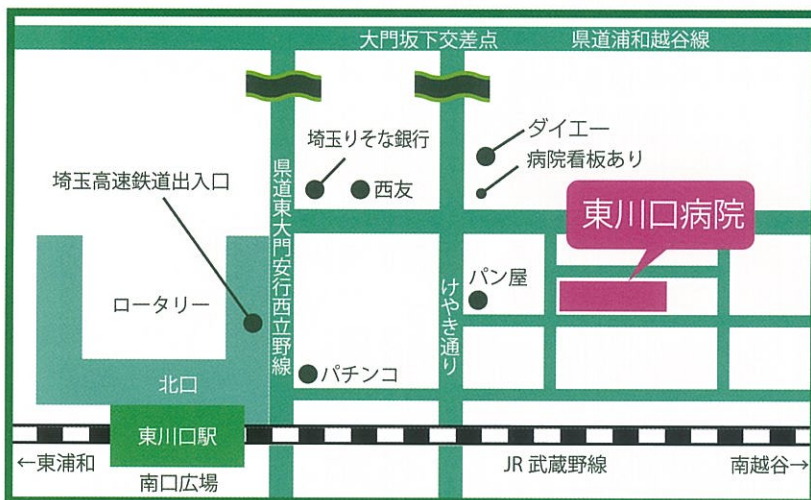
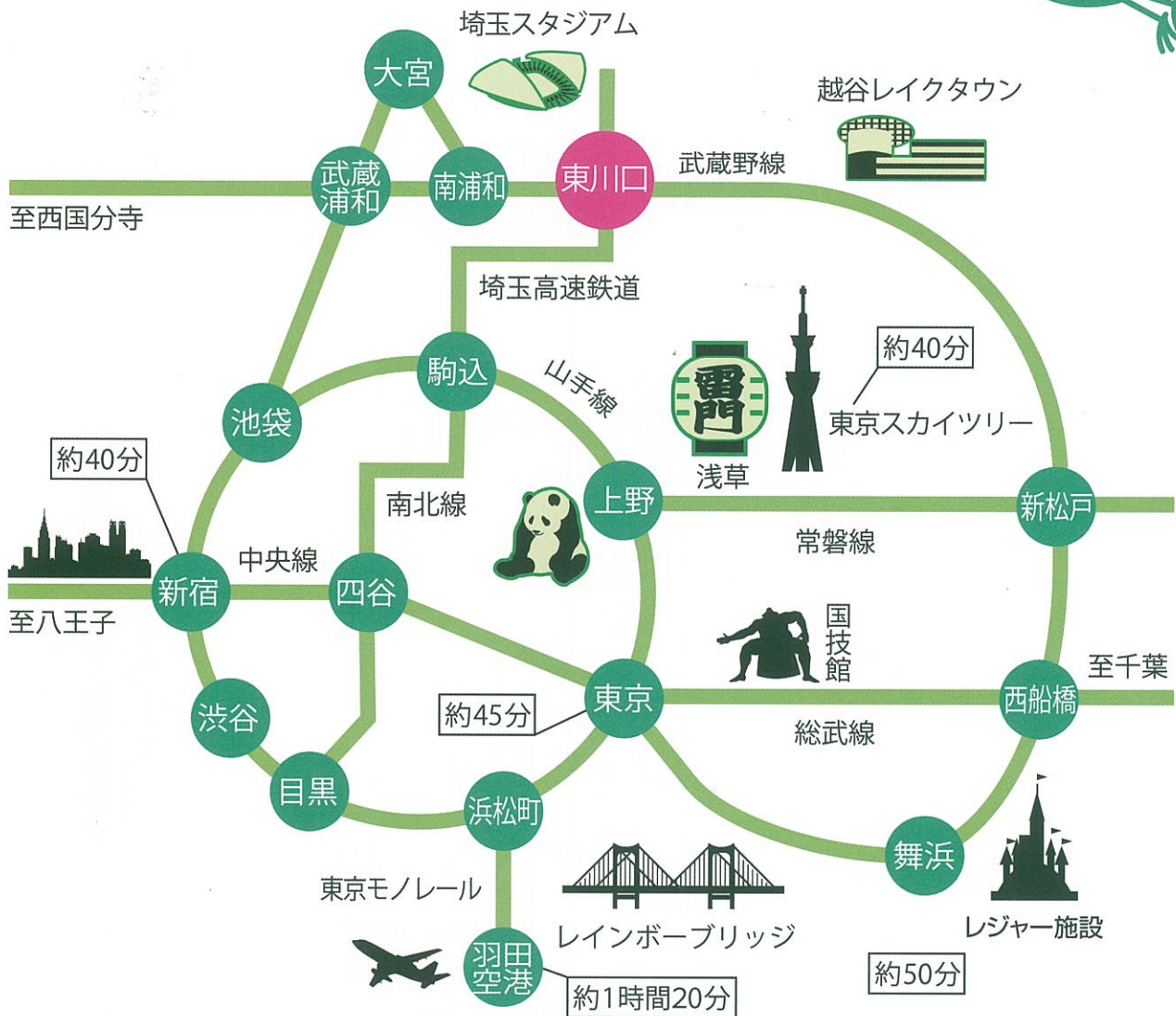


男子会



Access

プライベートも
充実できる環境だよ



■電車ご利用の場合

JR武蔵野線東川口駅下車 徒歩5分

埼玉高速鉄道(南北線直通)東川口駅下車 徒歩5分

■お車ご利用の場合

国道122号大門交差点を川口方面へ(約1km)

大門坂下交差点を右折(約2km)

直進して榎戸交差点を左折後すぐ右折。

《高速の出口》

○三郷方面からお越しの方 川口東IC

○戸田方面からお越しの方 川口西IC



医療法人社団協友会
東川口病院

〒333-0801 埼玉県川口市東川口2-10-8

TEL:048-295-1000

<http://www.e-kawaguchi-hp.jp/>

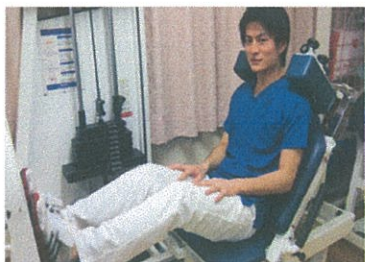
東川口病院PTの仲間たち

埼玉県立大学出身 15年目

東川口病院は整形外科・脳外科・内科疾患の急性期、回復期の入院患者様のリハビリや、外来・訪問リハビリと様々なリハビリに関わることができる病院です。15年目となった今、主任という責任ある立場を任されています。他部署との関わりも多くなり、大変なこともあります。若いスタッフも多く、後輩も多くなりましたが、色々な面で負けないように頑張っていこうと思える職場です。ぜひ、見学に！！



日本医療科学大学出身 12年目



日本医療科学大学第1期生として卒業し、当院に入職し12年目です。当院に入職を決めた理由は、職場の雰囲気とリハビリテーション科科長の熱い思いに惹かれたからです。実習生活は決して楽な道ではなく、バイザーとの人間関係においても苦労する場面もありましたが、当院の施設見学をして病院全体の雰囲気が良く、ここなら自分でも楽しく働けると感じ入職しました。当院のリハビリテーション科は若手が多いため、みんなで和気あいあいと仕事ができます。是非一度見学にお越し頂き雰囲気を感じて下さい。

鹿児島第一リハビリ専門学校出身 10年目

鹿児島第一医療リハビリ専門学校を卒業し、当病院に入職し、10年目になります。H26年度から回復期病棟も始まり、チームや個人の仕事としても大変ではありますが、多くの方にサポートして頂き、患者様への評価・アプローチなども勉強になっています。若いスタッフが多いため一緒にレベルアップし、切磋琢磨していければと思います。病院寮があり、交流があるため私生活の面でも充実できると思います。遠方の方は見学など大変だと思いますが、ぜひ見学におこし下さい。



国際医療福祉大学出身 9年目



栃木県の国際医療福祉大学を16期生として卒業し、東川口病院に就職して8年がたちました。最初は慣れない場所でのひとり暮らしの職場で大変でした。しかし、先輩からは優しく指導していただき、同期と切磋琢磨しながら日々成長できる職場だと思います。当院では急性期から回復期、外来や訪問など幅広い分野に関わることができ、自分のやりたいことを見つけることが出来ると思います。自分のやりたいことが見つけられる職場へぜひ！

仙台医健専門学校 8年目

入職時は病院の寮に入り、東川口に住みましたが、飲食店やスーパーもあり住みやすい街でした。病院の先輩、同期、後輩とはプライベートでも楽しく過ごせています。回復期、急性期の病棟スタッフを経験し、現在は訪問リハビリスタッフとして働いています。病棟スタッフ、訪問と多くの経験を積むことが出来、自分自身成長を実感できる職場です。リハ室も新しくなったので、是非見学にいらしてみして下さい。



九州看護福祉大学出身 6年目

熊本県の九州看護福祉大学を卒業し、東川口病院に就職して5年が経ちました。まだまだ、社会人としてもセラピストとしても大変なことや未熟さを痛感する日々です。しかし、当院には頼れる先輩方がたくさんいます！何気なく気遣いの言葉を掛けてくれる方、疑問に120%の熱量でアドバイスしてくれる方等々。患者様のベストのために自分自身もレベルアップできる環境だと思います。ぜひ、見学にお越し頂き当院の雰囲気を感じてください！



上尾中央医療専門学校 5年目



上尾中央医療専門学校10期生として卒業し、当院に入職しました。何も分からない中入職し不安もありましたが先輩方が心優しく接して下さり毎日が充実しています。リハビリスタッフだけでなく、多職種とも運動会やサークルで和気あいあいと楽しく交流できる機会がたくさんあります。新リハビリ室とともに新しい東川口病院の雰囲気をじかに感じて頂けたらと思います。是非、見学にいらして私たちと一緒に活気のある病院にしていきましょう！

文京学院大学出身 4年目



文京学院大学を卒業し、当院に入職して4年目になりました。新しい環境や人間関係、治療技術など不安なことばかりでしたが頼りになる先輩、同期、後輩のおかげで今はとてもやりやすい環境で仕事ができています。また、リハ職以外の職種とも交流のしやすい職場です。皆さんも就職や人間関係で大丈夫かなど不安なことばかりだと思いますが、是非当院に見学に来て雰囲気などを感じてみてください。

東北保健医療専門学校出身 3年目

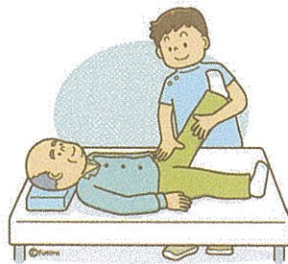
東北保健医療専門学校を卒業し、入職して3年目になりました。日々患者様と関わる中でたくさんの経験をさせていただいています。プリセプターの先輩だけではなく、チーム全体でサポートしていただけるので、患者様と関わっていく中での疑問や困っていることなど相談しやすい環境だと思います。就職という新しい環境での生活は不安がたくさんあると思いますが、そんな不安を吹き飛ばすほど雰囲気の良い職場だと思っています。ぜひ見学に来てみてください。お待ちしております。



文京学院大学出身 ・ 2年目



文京学院大学12期生として卒業し、PTとして働き始めて1年が経ちました。コロナ禍ということもあり先輩たちとプライベートで係ることが出来ず、初めのうちはなじめるか不安でした。しかし、社会人として必要なことをはじめ、介入方法や業務相談まで先輩に聞くと優しく丁寧に教えてくれました。最初は話しかけることが難しいと感じるかもしれませんが、先輩たちはいつも優しく対応してくれます。皆さん、当院は雰囲気がよくチーム一丸となって頑張っている病院です。そんな雰囲気が好きだと感じる方、是非就職を考えてみてください。応援しています。



問い合わせ先

医療法人社団協友会 東川口病院
リハビリテーション科
科長 若松 (管理・運営 認定理学療法士)

住 所: 埼玉県川口市東川口2-10-8
電 話: 048-295-1000

東川口病院OTの仲間たち



帝京平成大学専門学校 16年目

私はOT立ち上げの際に新人として入職しました。それから15年以上経ち、3人で始めたOT部門が現在26人の仲間に恵まれOTを提供できています。現在は3人の子育てをしながら仲間に支えてもらい仕事が出来ています。パパ、ママスタッフも増え産休育休制度も整っており、働きやすい環境だと思います。縦の繋がりが強いので相談しやすく、さまざまな時期の患者様の回復の手助けができるのもやりがいの一つですよ。



上尾中央医療専門学校出身 13年目



上尾中央医療専門学校第2期生として卒業し、東川口病院に入職しました。私が東川口病院に入職したきっかけは、評価実習でバイザーの先生や他のスタッフの方々がとても親切に接してくださり、この環境で働いていきたいと思ったからでした。

H26年度より、回復期病棟が開設され、立ち上げに参加させて頂きました。初めてのことが多く、戸惑いもありましたが、みんなで助け合いながら、頑張っています。先輩や後輩と一緒に協力しながら、支え合って新しいことに取り組んでいけるのが、当院の特徴だと思います。

就職活動の中で、たくさんの病院・施設を見学することと思いますが、自分にあった職場を見つけることができると、就職してからさらに成長できると思います。その選択肢の一つとして、東川口病院を見学してみてください。

上尾中央医療専門学校出身 10年目

上尾中央医療専門学校第5期生として卒業し、東川口病院に入職しました。業務・治療などに関して先輩方が相談に乗ってくださり、的確なアドバイス、様々な知識を学ぶことが出来ます。また、リハビリ以外の他職種ともカンファレンス等で連携を取る機会が多いことも入職したいきっかけとなりました。当院の雰囲気を感じる為にも、ぜひ一度見学にいらしてください。お待ちしております。



日本福祉リハビリテーション学院出身 9年目



北海道にある日本福祉リハビリテーション学院16期生として卒業し、東川口病院に入職しました。初めは慣れない仕事や土地・環境で不安も大きかったのですが先輩や同期のおかげで頑張ることができています。日々の業務では大変なことや不安なことも多々ありますが、たくさんの患者さんに関わることで知識・技術だけではなく考え方や見聞も広げることができるので、とても勉強になります。スタッフ間の仲がよく、楽しく明るい雰囲気の職場です。まずは見学から、お待ちしております！



帝京平成大学出身 9年目

帝京平成大学9期生として卒業し、入職して8年が経ちました。私が東川口病院に入職希望したきっかけは、急性期から維持期、訪問リハビリと幅広く、脳神経外科、整形外科、内科等、様々な疾患を対象として関わることができること、またリハビリテーション科のアットホームな雰囲気に魅力を感じたからです。業務の中で悩むこともありますが、先輩方は優しく、熱心にフォローやアドバイスをしてくださり、日々、先輩方や同期の仲間に支えられています。ぜひ一度、東川口病院へ見学にいらしてください。お待ちしております。



上尾中央医療専門学校出身 7年目



病院見学の際にスタッフの方々が笑顔で対応してくれ、病院の雰囲気もよいと感じ当院に入職しました。急性期、回復期と経験し、現在は訪問リハビリに携わっています。院内の業務とは異なる点も多く、患者様のご自宅へ1人でいくため、体調の変化やサービス間での連携など業務が幅広く難しいと感じつつ楽しいことも沢山あります。先輩方が優しく指導してくれ、とても働きやすいと感じているため一度見学にいらしてみてください。

上尾中央医療専門学校出身 5年目

上尾中央医療専門学校10期生として卒業し当院へ入職してから4年が過ぎました。未だ不慣れなことも多く先輩方にアドバイスを頂きながら“患者様first精神”を胸に日々成長出来るように取り組んでおります。当院では、サークル活動や交流会などの活動が多くあり活気のある病院です。是非、見学等を通して体感していただければと思います。



埼玉県立大学出身 4年目



入職から3年間で急性期・回復期を経験し、4年目の5月から訪問リハビリで地域に向けたリハビリを行います。異なる病期の患者様とのリハビリを通して、身体や病気の理解を深め、患者様のために頑張れることが当院の最大の魅力です。日々学びが多く大変でもありますが、セラピストとして習熟できる環境であると感じます。スタッフみんなフレンドリーなので、毎日イジリ、イジラレ楽しい日々を過ごしています。ぜひ見学でお会いしましょう。

彰栄リハビリテーション専門学校出身 2年目

入職して2年目、回復期病棟を経て急性期へ配属となりました。チームが変わると患者様の年齢層、疾患、病態が全く違うことに驚きつつも、幅広い分野の経験が積めることに楽しさを感じています。コロナ禍で実習も例年通りに進まない中での就職にも不安がありましたが、悩んでいるとすぐに先輩方が声をかけてくださり、些細なことでも親身になってアドバイスを頂きました。コミュニケーションが欠かせない職種ですので、相談事がしやすい雰囲気は一番の魅力です。見学を通して雰囲気を感じていただければと思います。



<問い合わせ先>

医療法人社団協友会 東川口病院 リハビリテーション科
若松 (理学療法士) 森岡 (作業療法士)
住所: 埼玉県川口市東川口2-10-8
電話: 048-295-1000



東川口病院STの4人の先輩達

弘前医療福祉大学 旧弘前ホスピタリティーアカデミー出身 19年目



(口腔外科医の先生と病棟看護師と一緒に)

自動車セールスマンから転身STへ・・・

皆さんはSTのやりがいについてどう考えますか？

友人や家族と人生の最後に誰と何を食べたいと話したことがありますか？高齢化社会へと向かっていく現状で、私たちSTはこの最後の食事に携わることになります。私たちがいなければその1口で終わる方もいます。しかし、私たちが関わることで、その1口が10口になり1食になり…。本人やお見舞いに来るご家族様の笑顔や生きがいを取り戻すことができます。私はその一口の喜びの為に東川口病院というチームで働いています。

東北文化学園大学出身 3年目

東川口病院はそれほど大きな病院ではありませんが、急性期、回復期、維持期の全ての病棟を有しています。STはその全ての病棟の患者様を分担して担当しています。まだどの分野について深く学びたいか決められていない方や、1年目から急性期～維持期までみてみたいと考えている方は、ぜひ見学に来てみてください。

また、東京へのアクセスが良く、地方出身のスタッフも多いので、東京の近くが良いけど都会すぎるのは不安…という方にもおすすめです！



共に働き、共に学び、共にSTを作っていこう。

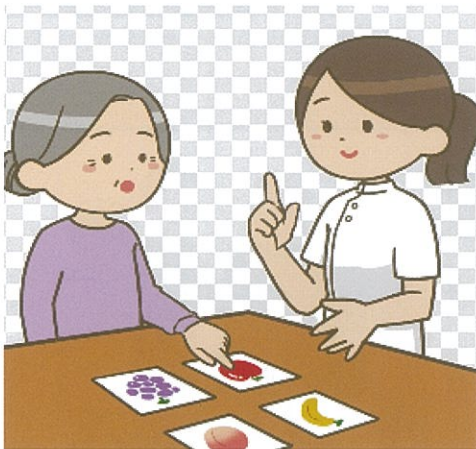
北里大学出身 2年目



高校生の時に言語聴覚士という仕事を知り、言葉から食事まで幅広く専門とすることにワクワクしながらSTを目指しました。大学で学ぶ内に「食べるってなんだろう」と思い嚥下障害がみられる病院で働きたいと思う様になりました。東川口病院は大きな病院ではないからこそ他職種で相談しあって1人1人の患者さんに合った食形態、環境を調整していける病院です。スタッフの人数が多くなく、コミュニケーションが取りやすく、少しでも不安に思うことがあればすぐに相談できるので働きやすい病院だな～と感じています。ぜひ一緒に働きましょう～。

北里大学出身 1年目

国家試験の勉強に励んでいた当時から、どれだけ勉強しても足りないなあ…と感じていましたが、入職し、実際に患者様に触れた今、さらにその思いを強くしております。自分の不甲斐なさや知識の浅さに落ち込んだりすることもあります。その度に温かい励ましの言葉をくださり、様々なことを丁寧に教えてくださる先輩の方々にたくさん支えていただきながら、日々奮闘しています。一緒に学んでいける仲間ができれば、とっても嬉しいです。ぜひ、見学にいらしてください！



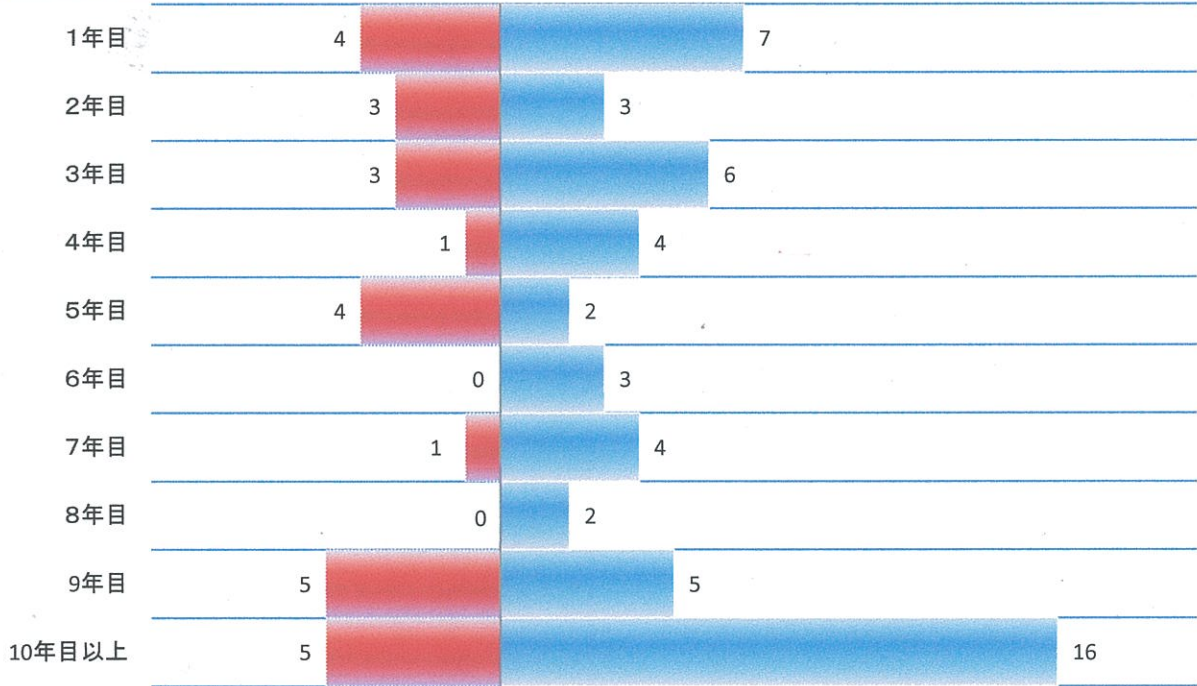
共に働き、共に学び、共にSTを作っていこう。

R4年度 職種・経験年数別スタッフ数

OT:26名 PT:52名 ST:4名

■ OT ■ PT

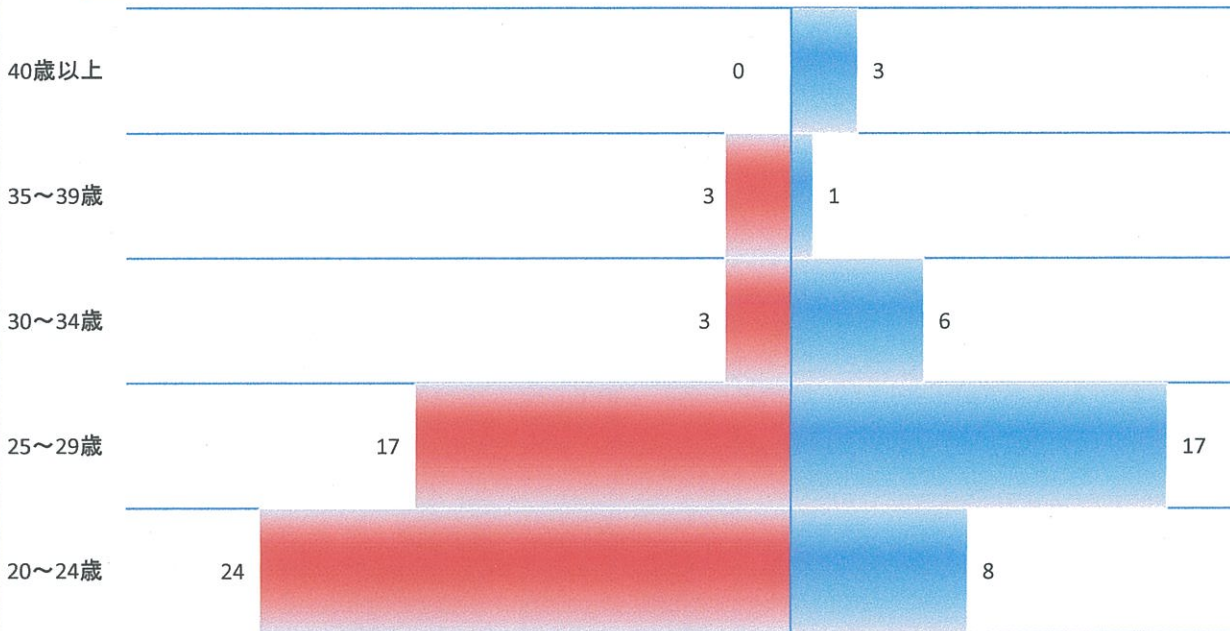
ST(4名)
 19年目: 1名 3年目: 1名
 2年目: 1名 1年目: 1名



R4年度 男女・年齢別スタッフ数

男女別人数 女:47 男:35

■ 女 ■ 男



産休・育児休暇からの復帰率 復帰率100% (ママさん 15人)
 有休消化率 92.6%

出身校一覧

都道府県	養成校名	PT	OT	ST	合計
北海道	北海道リハビリテーション大学校	1			1
北海道	日本福祉リハビリテーション学院		1		1
北海道	札幌医療リハビリ専門学校		1		1
青森	弘前医療福祉大学			1	1
青森	東北メディカル学院	1	2		3
宮城	東北文化学園大学			1	1
宮城	東北保健医療専門学校	1			1
宮城	仙台リハビリテーション専門学校	1			1
宮城	仙台青葉学院短期大学(仙台医療技術専門学校)	2			2
宮城	仙台医健専門学校	1			1
新潟	新潟保健医療専門学校	1			1
栃木	国際医療福祉大学	2	1		3
群馬	太田医療技術専門学校	2			2
群馬	群馬大学		1		1
群馬	群馬パース大学	1			1
埼玉	埼玉県立大学	1	1		2
埼玉	目白大学	6	2		8
埼玉	文京学院大学	5			5
埼玉	日本医療科学大学	5	1		6
埼玉	専門学校医学アカデミー	1			1
埼玉	埼玉医療福祉専門学校	1			1
埼玉	上尾中央医療専門学校	9	10		19
埼玉	人間総合科学大学	2			2
千葉	了徳寺大学	1			1
千葉	帝京平成大学専門学校		1		1
千葉	了徳寺学園リハビリテーション専門学校	1			1
東京	東京都立大学	1			1
東京	帝京平成大学(健康メディカル)		1		1
東京	多摩リハビリテーション学院		1		1
東京	彰栄リハビリテーション専門学校		1		1
神奈川	北里大学			2	2
岡山	川崎リハビリテーション学院	1			1
高知	高知リハビリテーション学院	1			1
福岡	九州看護福祉大学	1			1
鹿児島	鹿児島第一医療リハビリ専門学校	1	1		2
沖縄	沖縄リハビリテーション福祉学院	2			2
沖縄	琉球リハビリテーション学院		1		1
	合計	52	26	4	82